

佐川支所管内より



ギャップに夢中♡

ふうちゃん
(メス・ネザーランドドワーフ・1歳3ヶ月)
飼い主：松田京香さん

抱っこした瞬間に「この子だ!」と一目ぼれでお家にやってきて1年経ちました。少し臆病で寂しがり屋のふうちゃん。「かまってほしい」と寄ってきたり、後をついて回り「遊んで遊んで♪」とアピールする仕草にキュンとするそう。その反面、おなかを出して仰向けに寝るなど大胆な一面も。そのギャップに京香さんは夢中のように♡

家族が賑やかに なることが楽しみ

岡田 朋久さん(43歳)

元々は県外の金融系の仕事に就いていましたが心機一転、農業がしたい!と思い父の地元、高知で就農して5年目です。担い手育成センターで研修後、トマト農家の下で修業後独立。日高の37アールのハウスで、フルーツトマトとミニトマトを栽培し、とさのさとなどJAに出荷しています。農業は自分の努力が売り上げなどの数字になって出るので、お客さんからその分喜ばれていると感じ、とてもやりがいがあります。休みの日には子供と一緒に公園に行き遊んでいます。今年2人目の子供が生まれる予定で、さらに家族が賑やかになることを思うと、とても楽しみです。

日高支所管内より



仁淀川
地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

斗賀野支所管内より



斗賀野の赤ピー、 有名になってほしい!

藤倉 紀代美さん(42歳)

「高知に来たばかりの頃は、キリギリスを見て怖くて泣いていましたが、今ではヘビを捕まえて投げられるぐらいたくましくなりました」と笑う紀代美さん。東京から高知県に移住し、斗賀野には2019年から住み、夫婦でシイタケとピーマンを栽培しています。「自然と一体となった生活で、子どもたちに良い環境です」とにっこり。力を入れているのは赤ピーマン。「青臭さがなく、子どもも食べやすいですよ。試してみてくださいね!」。

ピクルス、肉詰め、
チンジャオロースと、普通のピーマンの
代わりに使ってもらってOK!
もちろん、そのまま生で食べても
美味しいよ!

走る! メロン農家

市川 智和さん(46歳)

市川さんは、土佐市青壮年部の高岡支部に所属しています。趣味はランニングで、高知県農協青壮年連盟が主催する駅伝大会でも大活躍しています! その他、青壮年部活動のビニール回収や研修旅行などにも積極的に参加しています。日頃は、高岡地区でアールスメロンを栽培している市川さん。「1つの苗から1つ果実を収穫し、丁寧に育てている。美味しいメロンを味わってほしい」と話しました。

土佐市支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 営農 出荷本番！ 「シュガートマト」



「シュガートマト」の箱詰めをする作業員

仁淀川地区管内では、「ブランドトマト」シュガートマト」などの高糖度トマトの出荷が本格化。日高支所トマト選果場では、光センサーを備えた選果機で糖度別に選果。作業員が日量1.7〜2tの箱詰め作業を行っています。糖度7以上のトマトを「ヴェルデ」、糖度8以上を「ヒヤニン」として主に関東へ出荷。JA日高支所ハウス園芸部では19戸が8.5ヘクタールで生産に励み、シュガートマトとミニトマトを併せて、今期71tの出荷を目指しています。日高支所営農経済課の大野侑貴さんは「寒さが厳しくなる2月頃から糖度が乗り始める旬のトマトをできるだけ高単価で販売したい」と話しました。

3 組織活動 青壮年部員が清掃活動・青壮年部土佐市本部



清掃活動に参加した部員ら（高知県土佐市で）

JA高知県青壮年部の土佐市本部は1月12日、土佐市で清掃活動を行いました。平成17年から始め、今年で19回目。部員ら25人が参加しました。部員らはグループに分かれて、土佐市中心部のバイパス沿いを中心に、商店街や旧道もすみずみまで約20キロ歩き、路肩や植え込みの中から空き缶、ペットボトルなど約20kgのごみを回収。参加した同青壮年部の小川佑也部長は「一年始めに地域の美化活動を行うことによって、気持ちの良いスタートをきることができた」と話しました。



審査場で荒茶の香りを確認する生徒

1 営農 高校生が JA高知県の茶工場見学

高知県立佐川高等学校の生徒3人は1月6日、高知市にあるJA高知県の茶加工場と審査場の見学を行いました。取り組みは同校の「総合的な探求の時間」の一環で、生徒らのテーマは「佐川茶を作って販売して地域貢献」。茶生産者や同JAの協力を得てお茶の栽培を体験し、最後は自分たちで茶を販売する予定です。見学には、日本茶インストラクターも務める（有）村田園芸の村田千絵子さんが協力。JA高知県農産販売課の職員らと共に、加工場を見学しながら茶の製造過程を生徒らに説明しました。審査場では荒茶を使い、実際の審査と同じように茶の色合いや香りなどを確認しました。村田さんは「見学を通じて興味を持ち、地元で生産されているお茶を飲んでくれたら嬉しい」とにっこり。参加した大野芽唯さんは「自分たちが普段飲んでいるお茶が出来るまでに多くの過程があり、それぞれに多くの人が関わっていることを実感できました」と話しました。生徒らは次回、販売するお茶のパッケージのデザインを考える予定です。

6 営農 整枝、剪定を実演 梨の生産現地検討会



高橋さん（手前）の実演を熱心に見学する参加者

高知県の果樹生産者やJA、県らで作る高知県果樹研究協議会は1月16日、令和4年度高知県秋季果実展示品評会で農林水産大臣賞を受賞した、土佐市の高橋正一さんのナシ園で「生産現地検討会」を開きました。生産者やJA、県職員ら約40名が参加。高橋さんが「新高梨」の整枝、剪定を実演。高橋さんは「徒長枝に花芽を着け、着果させていく選定方法を採用している」と説明。参加者は高橋さんの実演を熱心に見学していました。

4 組織活動 おいしいみそのために 赤い禪隊 大豆脱穀作業



足踏み式の脱穀機を使う隊員

助け合い組織「赤い禪隊」は1月20日、佐川町内の畑で大豆の収穫を行い、7人が参加した。同隊は4年前からみそづくりの大豆を栽培。この日は足踏み式の脱穀機や風力力で選別する「唐箕」など昔ながらの道具を使って脱穀を行った。中村卓司隊長は「自分たちで作った大豆で仕込んだみそは他のものとは違いやはりおいしい。来年はもっと多くの大豆が採れるようにしたい」と意気込む。

2 スクール 高知県第18期あぐりミドルスクール



入校の抱負を語る崎岡誠司さん

2 スクール 農の楽しさを学びたい あぐりミドルスクール開校

1月19日、佐川支所であぐりミドルスクール18期生の入学式が行われ、16人が入学した。このスクールは主に定年退職者の方を対象に、農業の知識を学びながら農の喜びを知り、いつまでもやりがいをもって過ごしてもらいたいと2006年から開いている。講師は助け合い組織「赤い禪隊」隊員の2人が担当。現場で培った知識と技術を受講生に伝える。同スクールの校長であるJA仁淀川地区の谷脇常務は、「農業は害虫や雑草、天候などの戦いが続く。皆が協力して、作物が収穫できた喜びを感じてほしい」とエールを送った。直販所「はちぎんの店」への来店がきっかけで入校したという崎岡誠司さんは、「何度か勉強せずに挑戦したが失敗した。スクールで学んで農業の楽しさを知りたい」と抱負を語った。式後、第1回の授業では栽培の知識や農作業に必要な道具類の説明をした。今後は月1〜2回のペースで座学と実習を行う予定だ。

えいのう



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

シシトマ さまざまな用途を楽しむ

園芸研究者 ● 成松次郎

青シシトマの若葉は大葉と呼ばれ葉味や精進揚げに、赤シシトマの葉は梅漬けに利用されます。シシトマの発芽適温は20〜25度、生育適温は20〜23度で、低温には弱いが高温には強い野菜です。また、シシトマは短期（昼の時間が夜の時間より短い季節）に花を付ける性質があり、9月ごろから穂が出てきます。シシトマは生育に応じて収穫方法が変わり、子葉、若葉、花穂、未熟果はそれぞれ芽シシトマ、大葉シシトマ、実シシトマと呼んでいます。これを、シシトマの七変化といえます。

色が赤紫色で葉形の大きい品種を用います。

m当たり30g程度の化成肥料を条間にまき、根元に軽く土寄せします。

「苗作り」直径7.5〜9cmの小型ポリポットに4、5粒の種をまきます。セルトレーでは72穴のトレーを使い、2、3粒まきまします（図1）。発芽後2回に分けて間引き、1回目には本葉が開く頃に、成長の遅れた株、密になっている所の株を抜き取り、2回目は本葉3枚の頃に1本にします。

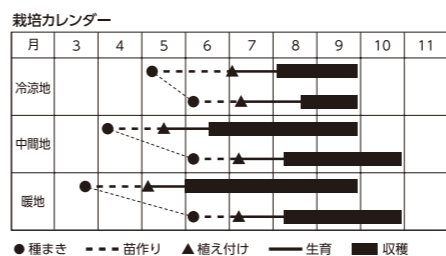
「苗の準備」幅70〜80cm幅のベッド（栽培床）で栽培する場合には、事前に1平方m当たり苦土石灰150gを菜園全体に散布して耕しておきます。その後、堆肥2kgと化成肥料（NPK各成分10%）200gを施します（図2）。

「収穫」葉が10枚以上になってから、下の方の葉の付け根からもぎ取るように摘み取ります。収穫する時おれが早いので、水に挿しておきましょう。穂シシトマの収穫期は先端の花穂が5、6輪開花している頃に穂先から15〜20cmで切り取ります（図4）。赤シシトマは紫、青シシトマには白い花が付きます。

「栽培時期」中間地では4、5月が種まきの適期で、収穫期は6〜10月です。「品種」大葉の品種は、葉色が鮮緑色で広卵形をして大きく、葉縁の欠刻が深く、葉面に細かい縮みがある「青しそ」「青ちりめん」があります。赤シシトマの葉取り用は「赤ちりめん」など葉

「植え付け・追肥」本葉5、6枚になったら、条間40cm、株間30cmに植え付けます（図3）。その後2週間おきに1平方

m当たり30g程度の化成肥料を条間にまき、根元に軽く土寄せします。「病害虫の防除」病気はほとんどありませんが、害虫ではハダニ、ハスモンヨトウなどがおり、アファーム乳剤などの登録農薬で防除をします。



簡単おつまみ! 油揚げのみようがトースト. 材料: 油揚げ4枚, エコープごまだれ大さじ4, みようが6本, しらす干し40g, 青じそ4枚, 青ねぎ1本. 作り方: 1. 油あげをキッチンペーパーに包み、両手で軽く挟むように押さえて余分な油を除去. 2. 油揚げの片面にはけでしょうゆを塗っておく. 3. ボールにAとごまだれをよくからめた後、しょうゆを塗った油あげの上のせる. 4. オープントースターで、油揚げに軽く焦げ目がつくまで焼く。(4〜5分程度)

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

鳥獣被害対策専門員の 行う支援について

鳥獣被害対策専門員は高知県鳥獣対策課の配置事業として県下に16名おり、地域に密着して幅広い支援を行っています。支援内容は、以下のようなものがあります。

- ◆被害相談 農作物被害があった圃場に赴き、被害状況の把握や対策方法の提案などを行います。
- ◆被害調査 自動カメラの設置等を行い、加害獣の特定や、侵入ルートの判別を行います。
- ◆柵の設置指導 電気柵やワイヤーメッシュ柵などの設置方法を指導・補助します。
- ◆事業活用のサポート 多くの市町村が獣害対策に対して補助金を出しています。その申請等のサポートをします。
- ◆新規狩猟者へのサポート 狩猟免許の取得や、罠づくりのサポートなどを行います。罠づくりに必要な道具をお貸しすることもできます。



鳥獣被害対策専門員 上地 和久

◆勉強会の開催 希望する地区において、鳥獣被害対策勉強会を開催します。

このように、鳥獣被害対策専門員は様々なサポートを行っています。被害に遭われた方、狩猟に興味がある方、ぜひお気軽にお問い合わせください。



地区での勉強会の様子

鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区 鳥獣被害対策専門員 上地 和久 携帯電話: 0903-890673

ノース地区 鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志 電話: 0889-221823 (ノース管農林経済センター)



鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志

家畜ふん堆肥で土づくり 効果と肥料効果を出そう

肥料の価格が高止まりする今こそ、家畜ふん堆肥を使いこなしましょう!



当農指導員 古井 美由紀

【種類】 代表的なものは牛糞、豚糞、鶏糞の3つがあり、また牛糞と豚糞など混合した堆肥が売られていることもあります。見かける機会は少ないですが、馬糞などの堆肥もあります。

【家畜ふん堆肥の違いと特徴】 家畜ふん堆肥には窒素・リン酸・カリのほか、石灰や苦土、その他の微量成分が含まれています。大きく「家畜」とも食べても食べるものも身体の構造も異なります。例えば、牛は主として牧草などの草が餌であり、胃袋も4つあることから消化吸収の効率がよく排泄物の成分は多く残っています。それと異なり、鶏は雑食性でプロイラー・鶏卵用など飼育によって主となる餌も変わります。また、ほ乳類と体内構造が違うため糞と尿が混ざった排泄物となるため、窒素成分が高くなります。*表1*

家畜ふん堆肥の種類	牛糞	豚糞	鶏糞
窒素の効きの速さ	遅い	遅い+速い	速い
肥料の窒素成分(概数)	1.0~1.5%程度	1.5~2.0%程度	2.0~3.0%程度
特徴	土壌改良の効果 肥料的效果 低い	土壌改良の効果 肥料的效果 中程度	土壌改良の効果 肥料的效果 低い 高い
手触り	パラパラ	中程度	サラサラ
臭い	少ない	中程度	多い

を生育させる肥料的效果を求める場合は鶏糞、どちらも求めたい場合は豚糞を利用するなど時期や目的によって堆肥を使い分けましょう。堆肥を使うとガスが出て枯れてしまうと心配されている方がいますが、ガスが発生するのは未熟な堆肥を使った場合です。未熟な堆肥を使う場合は、短くても1カ月以上は期間をとるようにしましょう。

☆袋に「完熟」と書いているものや、鶏糞では「乾燥」ではなく「発酵」と書いているものを選びたいです。

鶏糞の形状による違い	粉	ペレット	備考
肥料の効き方(速さ)	速い	緩やか	分解に掛かる時間の差
撒きやすさ	△	○	風が吹く日は特に差が出る
値段	安い	高い	
臭い	少ない	少しある	

【参考文献】 農研機構 家畜ふん堆肥の成分的特徴 https://www.naro.go.jp/project/results/aboratory/narc/1996/narc06-177.html

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

年末の大雪にはびっくりしました。春野から佐川まで5時間近くかかり途方にくれました。自然の力を甘く見てはいけないと強く思ったことでした。

(佐川支所管内・Fさん 68歳)

12月23日クリスマス前の大雪びっくりしましたね。ビニールハウスの被害大変でしたね。頑張ってください。応援しています。

(斗賀野支所管内・Sさん 77歳)

暮れの大雪で佐川町の専農家の被害の様子に胸がつぶれる思いがしたことでした。すると、今月号で黒岩の岡さんの記事……。どうぞ被害が少なく大事に育てた梅が出荷できますように。

(吾北支所管内・Aさん 65歳)

▼年末の大雪は本当にすごかったです！私も普段40分かかる通勤に1時間半近くかかりましたが、Fさんの5時間には驚きました。大雪による被害は仁淀川地区が多いそうなので、農業被害も深刻となっています。佐川支所本部会は、全戸でハウスが損壊する被害を受けています。佐川町と越知町では災害支援として、「ふるさとチョイス」で寄付を3月末まで募っています！一日も早い復旧を願ひ、寄付に協力したいと思っています。皆様もご協力をお願いします！

ごはん・お米とわたしの作文と図画のクオリティーの高さにびっくりしました。♪本当に小学生や中学生の絵や文なの？と何とも細かなところまで見直しました。すごい才能ですね。米農家としては大変うれしく、今年もおいしい米作りに励みます。

(日高支所管内・Iさん 66歳)

ごどもたちのなんとも言えない素直な気持ちの作品を見て心がほっこりしました。

(伊野支所管内・Kさん 62歳)

孫が小学校の頃書いてくれた、「おばあちゃんのお米」を思い出し涙が出ました。ありがとう。「年老いて一病息災これいい」皆様のご健康お祈りいたします。

(土佐市支所管内・Mさん 84歳)

▼子どもたちの作文・図画、すばらしかったですね！おもしろいと言ってくれることはとても嬉しいことですし、生産者の方に感謝することも大事だと改めて痛感しました。Mさん、お孫さんに書いてもらった作文は、心に残るすばらしいものだったのでしょうか！

うちんくの台所、いつも楽しく見ています。金時豆の押し寿司、いいですね。ニンジン葉がえーッ?!と……。よかったです。今度何かで使いたいデス。

(吾川支所管内仁淀・Nさん 77歳)

うちんくの台所でユズゼリーの作り方があり、家で柚子を作っていますが作ったことがなくユズの皮を器にしている所が良かったです。作ってみようと思いました。

(吾川支所管内池川・Oさん 62歳)

▼金時豆の押し寿司、すごきれいで上品で、とってもおもしろいですね！ニンジンの葉をのせるなんて発想、だれが考えたんでしょう？ いい仕事してます！ユズゼリーはとっても簡単にできちゃいます！ゼリーの素はAコープ、購買店舗でも販売しますのでぜひ作ってみてくださいね♡

鳥獣対策専門員の方の記事を読み、毎回参考にさせてもらっています。

(斗賀野支所管内・Kさん 64歳)

去年から主人のかける罫にいのししがよくなりました。「焼肉・すき焼・鯛の他にシチューやカレー」などのお料理を作っていますが本当に美味しいです。

(佐川支所管内・Yさん 69歳)

今までにない大雪でたいへんでした。畑はイノシシに荒らされ大根はおさるさんにかじられて踏んだり蹴ったりです。

(吾川支所管内仁淀・Nさん 74歳)

▼毎月いただいている鳥獣被害のおたより、ありがとうございます！Yさんのご主人さんは、いったいどれだけのイノシシを捕っているのでしょうか？ 毎日のようにおいしく食べていらつしやるのでしょうか！羨ましいです。今度、分けていただけませんか♡

ながおか温泉内美味館のメニュー。このポリュウムでの安さ、食べてみたい!!

(日高支所管内・Yさん 58歳)

▼ランチメニュー安すぎませんか？ ライメンセットも麺とご飯を選んでこの値段、絶対行きたく♡温泉にゆつくり浸かり、おいしい食事でも体もリフレッシュ！

毎回、こうぐりが届くのを楽しみに待っております。どのページも元気に取り組んでおられる姿がうかがえ元気をいただいております。応援いたします。

(土佐市支所管内・Iさん 70歳)

▼「こうぐり」を楽しみに待ってくださり、ありがとうございます！ 広報担当者にとつて、おたよりが一番の栄養剤です！ これからもいろいろな取り組みや情報をおたよりにしますので、応援よろしくお祈りいたします!!

今月の川柳・俳句

まずミカン ポンカン食べて
ブタンへ

(土佐市支所管内・Nさん・59歳)

夢に見た きれいに並んだ
ポンカン

(伊野支所管内・Mさん・80歳)

とさごろの ポンカン売るは
おとくかな

(佐川支所管内・Oさん・13歳)

